

6 学校推薦型選抜

■公募制推薦入試

1 入試日程

公募制推薦入試Ⅰ期

「薬学部・香川薬学部特待生（Ⅱ型）選考試験」も兼ねる。

学部	出願期間	試験日	試験地	合格発表日	入学手続締切日
薬学部 香川薬学部 理工学部 保健福祉学部 人間生活学部 総合政策学部 文学部 短期大学部（音楽科以外）	2022年 11月1日(火) ） 11月9日(水) (消印有効) インターネット 出願登録締切日 11月10日(木) (12:00まで)	2022年 11月19日(土)	徳島キャンパス・阿南市 美馬市・香川キャンパス 宇多津町・松山市・高知市 四万十市・那覇市・福岡市 鳥取市・広島市・岡山市 神戸市・大阪市・和歌山市 京都市	2022年 12月1日(木)	● 入学金・ 手続書類 2022年 12月15日(木) (消印有効) ● 学費等 2023年 1月5日(木)
音楽学部 短期大学部（音楽科）			徳島キャンパス		

公募制推薦入試Ⅱ期

学部	出願期間	試験日	試験地	合格発表日	入学手続締切日
薬学部 香川薬学部 理工学部 保健福祉学部 人間生活学部 総合政策学部 文学部 短期大学部（音楽科以外）	2022年 11月22日(火) ） 12月2日(金) (消印有効) インターネット 出願登録締切日 12月3日(土) (12:00まで)	2022年 12月11日(日)	徳島キャンパス 香川キャンパス・松山市 高知市・那覇市・福岡市 岡山市・大阪市	2022年 12月17日(土)	● 入学金・ 手続書類 2023年 1月5日(木) (消印有効) ● 学費等 2023年 1月26日(木)
音楽学部 短期大学部（音楽科）			徳島キャンパス		

2 出願資格

次の①または②に該当し、③の条件を満たす者

- ①高等学校等（中等教育学校、特別支援学校の高等部、高等専門学校第3学年を含む）を2021年3月もしくは2022年3月に卒業（修了）した者または2023年3月卒業（修了）見込みの者で、出身学校長の推薦を得た者
- ②文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程を2021年3月もしくは2022年3月に修了した者または2023年3月修了見込みの者で、出身学校長の推薦を得た者
- ③調査書の全体の学習成績の状況が3.0以上（調査書については、高等学校等を2023年3月卒業（修了）見込みの者は、第1学年から第3学年1学期末または前期末までとする）

3 選抜方法

出身学校長の推薦書，調査書，面接及び筆記試験（基礎的内容）・実技等により，総合的に選抜を行います。

公募制推薦入試Ⅰ期 「薬学部・香川薬学部特待生（Ⅱ型）選考試験」も兼ねる。

(1) 大学・短期大学部（音楽科以外） 試験科目（面接を除く）の配点は100点

学 部	学 科・専 攻	時 間 割 ・ 試 験 科 目	
		9：30～10：20	10：50～
薬 学 部	薬 学 科	『化学基礎・化学』， 『生物基礎・生物』から1科目選択	「面接」
香川薬学部	薬 学 科		
理 工 学 部	ナノ物質工学科 機械創造工学科 電子情報工学科	「国語総合」（古文・漢文を除く）， 「現代社会」， 「数学Ⅰ」， 「物理基礎」， 「化学基礎」， 「生物基礎」， 『コミュニケーション英語Ⅰ・英語表現Ⅰ』から1科目選択	
保健福祉学部	診療放射線学科 臨床工学科 口腔保健学科 理学療法学科 看護学科 人間福祉学科		
人間生活学部	食物栄養学科 児童学科 心理学科 メディアデザイン学科 建築デザイン学科 人間生活学科		
総合政策学部	総合政策学科		
文 学 部	文化財学科 日本文学科 英語英米文化学科		
短期大学部	商 科 言語コミュニケーション学科 生活科学科生活科学専攻 生活科学科食物専攻 保 育 科		

(2) 音楽学部音楽学科・短期大学部音楽科 試験科目（面接を除く）の配点は100点

学 部	学 科	時 間 割 ・ 試 験 科 目	
		9：30～	
音 楽 学 部	音 楽 学 科	「実技」・「面接」	
	音楽療法コース	「小論文」（50分）・「面接」	
短期大学部	音 楽 科	「実技」・「面接」	

※「実技」の試験内容は，16ページを参照してください。

○薬学部・香川薬学部特待生選考試験

公募制推薦入試Ⅰ期対象（Ⅱ型）

優秀な薬学部・香川薬学部の志願者に対する勉学機会提供のため、6年制薬学部教育における経済的負担を軽減する特待生制度です。特待生（Ⅱ型）に選出されると、学費が本学理工学部と同額となります。

①選考人数

学 部	選考人数
薬 学 部	5
香 川 薬 学 部	2

②入学金・学費

年 次	入 学 金	学 費 (年額)	合 計
1 年 次	400,000円	1,330,000円	1,730,000円
2年次以降(年額)	—	1,330,000円	1,330,000円

③選考基準

公募制推薦入試Ⅰ期の合格者の中から成績上位者を特待生として選出します。

④選考結果通知

特待生に選出された者には、公募制推薦入試Ⅰ期の合格通知に選考結果通知書を同封します。

⑤特待生継続に関する入学後の審査

入学後2回の審査があります。2年生後期までの2年間と4年生後期までの2年間における各成績の学年総合順位が薬学部・香川薬学部それぞれ在学生の上位3分の1以内であれば特待生としての資格が継続されます。2回の審査に合格すれば6年間資格が継続します。ただし、審査の結果不適格であった場合や留年・休学した場合には、その時点で特待生としての資格を失います。

公募制推薦入試Ⅱ期

(1) 大学・短期大学部（音楽科以外） 試験科目（面接を除く）の配点は100点

学 部	学科・専攻	時 間 割 ・ 試 験 科 目	
		9：30～10：20	10：50～
薬 学 部	薬 学 科	『化学基礎・化学』, 『生物基礎・生物』, 『コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・英語表現Ⅰ』から1科目選択	「面接」
香 川 薬 学 部	薬 学 科		
理 工 学 部	ナノ物質工学科 機械創造工学科 電子情報工学科	「国語総合」（古文・漢文を除く）, 「数学Ⅰ」, 『コミュニケーション英語Ⅰ・英語表現Ⅰ』から1科目選択	
保健福祉学部	診療放射線学科 臨床工学科 口腔保健学科 理学療法学科 看護学科 人間福祉学科		
人間生活学部	食物栄養学科 児童学科 心理学科 メディアデザイン学科 建築デザイン学科 人間生活学科		
総合政策学部	総合政策学科		
文 学 部	文化財学科 日本文学科 英語英米文化学科		
短期大学部	商 科 言語コミュニケーション学科 生活科学科生活科学専攻 生活科学科食物専攻 保 育 科		

(2) 音楽学部音楽学科・短期大学部音楽科 試験科目（面接を除く）の配点は100点

学 部	学 科	時 間 割 ・ 試 験 科 目
		9 : 30～
音 楽 学 部	音 楽 学 科	「実技」・「面接」
	音楽療法コース	「小論文」(50分)・「面接」
短 期 大 学 部	音 楽 科	「実技」・「面接」

※「実技」の試験内容は、下記を参照してください。

○「実技」の試験内容

音楽学部音楽学科

コース	試 験 内 容
ピアノ	任意の1曲を暗譜で演奏する。繰り返しはなしとする。
声楽	任意の1曲を暗譜で演奏する。繰り返しはなしとする。 伴奏を必要とする場合は、楽譜を出願時に提出してください。
管弦打楽器	任意の1曲を演奏する。繰り返しはなしとする。伴奏はつかない。 自分で楽器が準備できない場合は、出願時に申し出てください。
音楽クリエイター&アーティスト	下記1. 2. のいずれかを選択してください。 1. 任意の楽器（歌を含む）で任意の1曲を演奏 伴奏が必要な場合は、各自で用意してください（PCソフト使用による伴奏も可）。 ピアノ、電子オルガン（ヤマハELS-02C）、電子ドラムセットは用意します。 2. 音楽制作作品の提出 ・PCやタブレット端末、シーケンサー等を使用したオリジナルまたはアレンジ作品で、ジャンルや形態は問いません。 ・当日は制作に使用した機器を持参して再生するか、MP3データ（Windows対応のUSBメモリーに保存したもの）を提出してください。

短期大学部音楽科

試 験 内 容
楽器または声楽で、任意の1曲を繰り返しなしで演奏する。ピアノ専修、声楽専修は暗譜で演奏する。 伴奏を必要とする場合は、楽譜を出願時に提出してください（ただし、声楽（歌唱）以外の実技は伴奏なし）。 ニューサウンドコースは、音楽学部音楽学科の音楽クリエイター&アーティストコースと同じ試験内容で実施します。 自分で楽器が準備できない場合は、出願時に申し出てください。

※徳島文理大学音楽受験対策講座「特別講習会」（受講料無料）を受講して認定を受けた者は、「実技」（コンピュータ・ミュージックの作品提出も含む）または「小論文」、もしくはその両方が免除されます。この講習会はオープンキャンパスの開催日など受講生の希望する日に実施します。詳細は音楽学部事務室にお問い合わせください（TEL 088-602-8050）。

4 面接

15分程度の個人面接または集団面接を行います。

5 推薦書・調査書

・推薦書は巻末のものを使用し、下記の要領で記載してください。推薦書の様式はホームページからダウンロードすることもできます。

ホームページ（<https://www.bunri-u.ac.jp/>） → 入試情報 → 入試種別情報 → 公募制推薦入試



- ①学力の3要素のそれぞれについて、評価を簡潔な文章で記述してください。
- ②評価の根拠となる内容が記載された調査書の項目に✓を記入してください（複数可）。
- ③評価の根拠となる内容が調査書の上記項目以外にある場合は「追加事項」の欄に記述してください。

※記述いただいた内容は点数化するものではなく、面接時の参考資料とします。

・調査書は推薦書を補足するものとして利用します。

6 学力の3要素の比重

選抜にあたっては学力の3要素（「知識・技能」, 「思考力・判断力・表現力」, 「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を多面的・総合的に評価します。公募制推薦入試における各要素の比重は右表のとおりです。

知識・技能	○
思考力・判断力・表現力	◎
主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	○

◎：最も重視する ○：重視する

7 第2・第3志望

第1志望の学科が不合格だった場合、第2・第3志望の学科の順番で合否判定を行います。合格した学科以降の合否判定は行わないため、合格するのは1学科です。

- ①人間生活学部, 保健福祉学部, 理工学部, 文学部, 短期大学部（音楽科以外）は同一学部内で第3志望まで学科を選択できます。
- ②人間生活学部, 保健福祉学部, 総合政策学部, 理工学部, 文学部は5学部間で第3志望まで学科を選択できます。
- ③薬学部, 香川薬学部, 音楽学部, 短期大学部音楽科は第1志望のみとなります。

詳しくは12ページを参照してください。

8 併願

- ・大学と短期大学部の併願が可能です。大学と短期大学部を併願する場合は、それぞれ出願手続きをしてください。その場合は、大学と短期大学部のそれぞれで合否判定を行います。
- ・大学と短期大学部を併願する場合は、大学の試験科目を受験してください。その際、大学の第1限目の試験科目を短期大学部の解答として取り扱います。